



広報

# あしきた

4月号

2011. 4.11 No.76

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>



春爛漫  
新年度スタート！



「今わたしたちにできること」

3月11日（金）に発生した未曾有の大震災。死傷者、行方不明者、避難者は想像をはるかに絶する数となっております。今回の地震や津波で犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災者の皆さまに心からのお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興ができるよう国民全体で力を結集していかねばなりません。本町においても「自分たちにできること」を考え実行している多くの方々がい



▲お母さんに抱かれた子どもから義援金をいただく佐敷中生徒会と生徒ボランティアの皆さん



▲町内5か所で義援金活動を行った佐敷小卒業生と保護者

佐敷中生徒会は、生徒のボランティアと義援金募集のチラシを作成。生徒の近隣の方にチラシを配り募金活動をしました。3月26日（土）、27日（日）には、JAFアーマーズマーケット「でこぼん」で



▲町から東海カーボンへの支援物資



▲紙芝居をする伊藤さん（100人を超える方が来場されました）

伊藤孝司さん（小田浦5）は、チャリティー紙芝居を行いました。伊藤さんは、青森県八戸市生まれで宮城県の塩釜市、仙台市育ち。今回の被災地には、現在も家族や友人が多く住んでいるそうです。自分が生まれ育った地域に何かできないかと考え、紙芝居をすることを決めたそうです。伊藤さんの「お金だけではない。私たちが笑顔をつくり、元気を被災地に届けましょう！」という言葉が印象的でした。町は、東海カーボン（株）田ノ浦工場へ義援金と支援物資を寄贈しました。東海カーボンは、全国に8か所工場がありますが、今回の震災で石巻工場が全壊し、関連企業の従業員やそのご家族の安否が不明な状況です。東海カーボンは、昭和57年に水害が起こった際に甚大な被害が出ていた旧田浦町へ多額の寄付をされていることから今回の支援となりました。何も役に立たないだろうから、という考えでは何も生まれません。小さなことでも一人ひとりの「今、私にできること」が大きな力となります。今一度、自分にできることを考えてみてはいかがでしょうか。

義援金・支援物資

被災された地域に必要な支援が行えるように、義援金箱の設置と支援物資の受付を行い、多くの支援をいただいています。

各種団体やその他多くの町民の方々から義援金が寄せられました。本町に集められた義援金は、熊本日日新聞社を通じて被災地の復興に役立てていただく予定です。また、日赤県支部芦北町分区分（福祉課）にもたくさんの方々の義援金をいただきました。



▶町内10か所に設置

【義援金受入団体等】（敬称略）  
（4月5日までの受付分）

団体名
芦北町建設業組合
芦北町建築組合
(有) あしきたマリンサービス
(有) あしきたマリンサービス 従業員一同
芦北芳柳会
沖地区
本町ミセス会
花岡東公民館
伏木氏地区
生き生き大学田浦学級
佐敷小陸上部
芦北高ソフトテニス部
あしきた農業協同組合
芦北町役職・職員一同
湯浦中生徒会
医療法人新清会 篠原医院
(有) 千成屋
丸米生涯学習センター
運営委員会 せんだんの会
大野中 PTA
大岩むらづくり協議会婦人部



▲自分たちで集めた義援金を竹崎町長に手渡す湯浦中生徒会の皆さん

支援物資は、熊本県を通じて要請のあったものを役場も窓口となり受け取り、下着や靴下類などが集まりました。皆さまの温かいご支援ありがとうございました。

英国からのメッセージ

今回の大震災は、海外でもトップニュースで取り上げられました。そのニュースを見た英国の方々から励ましのメッセージが届きましたので紹介します。メッセージを送っていただいたのは、本町が実施している英国派遣事業で芦北からの派遣団のホストファミリーや芦北を訪れたことがある方、ALT（外国語指導助手）の方々です。

- ◆竹崎町長、芦北の友人の皆さまへ 日本を襲った大災害に深いお悔やみを申し上げます。亡くなった方々、家や親族を亡くした方々を思うとひどく動揺いたします。津波の映像を見ると自然の力がいかに信じ難いものかと思知らされます。あなた方やご家族が無事でありますように。日本人は立ち直る力が強いから、この全ての苦難にも打ち勝つ国であると信じています。愛をこめて ロン、ジョイ・ラッセルホップ
- ◆芦北の友人たちへ 日本人は、今、口を一字にして耐えているに違いありません。今こそ、その奥深い性格と再び立ち上がる力を世界に見せつける時です。祈りをこめて ティム・ウエスタマン
- ◆芦北の皆さまへ テレビで多くの町民を亡くし、町が破壊されてしまったある町長さんの映像を見ました。世界中に町民のための水と食べ物の救援を依頼するために涙をこらえていらっしゃいました。心が折れそうです。多くの町や村や命が失われたのです。私たちの思いと祈りは日本人たちと共にあります。たくさん愛をこめて イアン、ニッキ・チャップマン
- ◆芦北の皆さまへ 皆様のご家族、ご友人が無事でありますように。辛い時期だと思いますが、私の思いと祈りは日本の方々と共にあります。心をこめて アラン・カウエン
- ◆あなた方とご家族の皆さまへ愛をこめて。悲しいニュースですが、日本のことを思っています。ディヴィッド・ケイ
- ◆大地震のニュースを聞きました。みんなが無事でありますように。愛をこめて アンディ・スパイサー

義援金や物資の支援も被災された方々の復興の力となりますが、このように手紙をいただくことでも大きな力となります。私たちができることをそれぞれ考え行動しましょう。



# Suzanne



## スザンヌ

1986年10月28日 熊本市(旧植木町)生まれ。  
「クイズヘキサゴンII」、「サンデーネクスト」などに出演し、  
同じ九州福岡でも「豆ごはん」にレギュラー出演  
2008年11月「熊本県宣伝部長」に就任。

おもてなしに必要なのは「知る」こと。そして「笑顔」

んだ」と思われることが多い。例えば、

熊本県宣伝部長のスザンヌさんに、「熊本大好き」と公言する極意を語ってもらいました

熊本はたくさん良いところがあります。その中でも、やっぱり「水」

が一番の熊本の魅力ですね。水がおいしいから、野菜もみずみずしいものができる。水道からミネラルウォーターが出るなんて言いますが、東京では考えられません。向こうでは、水道水をそのまま飲むなんてできない。熊本を離れて、水が変わったことで肌がすごく荒れたんです。「水にお金を出すの?」と不思議な感覚でしたが、

熊本の魅力は、やっぱりおいしい「水」

外に出て改めて熊本の水はきれいなんだって思いました。

熊本は自然が豊かで、山も川もあって、少し行けば海もあります。気軽に温泉にも行くことができ、とてもいいですよ。

熊本の人にとって当たり前だと熊本思っていたことが、他県の人からすると、「熊本はそんなことがある

熊本は自然が豊かで、山も川もあって、少し行けば海もあります。気軽に温泉にも行くことができ、とてもいいですよ。

熊本の人にとって当たり前だと熊本思っていたことが、他県の人からすると、「熊本はそんなことがある

# 九州新幹線開業記念 熊本県広報協会合同特集

# Kundo Koyama

## 小山薫堂

1964年6月23日 天草市生まれ。  
放送作家として「料理の鉄人」や「THE 世界遺産」などを手掛ける。その一方で、映画脚本家としても、初脚本の「おくりびと」が米アカデミー賞外国語映画賞を獲得するなど高い評価を受けている。

当たり前が幸せだと感じて欲しい

（サプライズ）企画ではなく、熊本の人に「日常をリセットしてもらう」ための企画です。この企画で、自分の中で、当たり前だと感じているものでも、県外から見れば、すごく特別で驚くような価値をもったものがあることを知ってもらおうのです。

「くまもとサプライズ」の提案者・小山薫堂さんに「熊本の未来」には何が必要なのかを聞いてきました

まもとサプライズは、新幹線開業で熊本に来た人々を驚かせ

僕（サプライズ）企画ではなく、熊本の人に「日常をリセットしてもらう」ための企画です。この企画で、自分の中で、当たり前だと感じているものでも、県外から見れば、すごく特別で驚くような価値をもったものがあることを知ってもらおうのです。

僕は県外に出て、熊本の良さを実感しました。上京して体を洗ったり歯を磨いたりするときに水を使いますが、そのときに「やっぱり熊本の水はおいしいなあ」と感じるんです。熊本ではこのようなことを思ったことがありません。豊かな地下水を毎日気持ちよく使うことができる熊本県民はなんて幸せな人たちなんだろうと思いました。それが「当たり前前の幸せ」です。

僕は幸せを運ぶ天使になりたい

そして、地域の人たちの熱き思いが、熊本を変えます。しかし、全員が熱き思いを持つ必要はなく、それをみんなが応援していることが大切なのです。熊本の人には、変えようとしている人を見守り、そして応援する人になって欲しい。それが熊本の幸せであり、みんなの幸福につながると思っていますから。

県民の皆さんに、日常生活の中で「当たり前前の幸せ」を見つけていって欲しいと思います。皆さんが「当たり前前」を再認識することがサプライズになり、県外の人への「おもてなし」につ



# 「笑顔」で起こすサプライズ

温泉、阿蘇、熊本城、いきなり団子、馬刺し、さまざまな誇るものがある、ふるさと『熊本』。3月12日に開通した九州新幹線に乗って、多くの人が訪れています。そんな今だからこそ、私たち一人ひとりが「熊本」を見つめ直し、良さに気付いてほしいと、熊本を代表する2人に話を聞いてきました。この記事は、県内市町村の広報担当者が合同で企画・制作しました。



「新幹線開通」をきっかけに「熊本の魅力を再発見」してほしいと賛同した県内の広報担当者が集まり、取材や写真撮影を行い、みんなで言葉を選んで作り上げた合同企画です。私たちは、取材に「喜一憂しながら2人の思いを形にしました。それは、私たちにとってすべてが「サプライズ」でした。

2人が語ってくれた熊本の魅力とは、水や自然などの熊本に住む私たちにとって当たり前のものでした。しかし、それは日常生活の中に当たり前前に浸透していて、その価値になかなか気付くことができません。

「当たり前が幸せ」と小山さん。「熊本の当たり前が他県の人から見ると、驚くこと」とスザンヌさん。

小山さんは「隣町にも、こんな良いところがあるんですよーって褒めあえたら熊本はもつと素晴らしい県になる」と話しました。熊本の良さを見つけたら、日本が新幹線であって行くように、自分のことだけでなく、互いに手をつなぐ。たった一人の思いや行動が連鎖し、そこに共感が生まれる…。今回の合同企画が、そんなきっかけになればと思います。

おもてなしには忘れてはならない笑顔を添えて、熊本にサプライズを起こしましょう！



# 平成23年度 芦北町の当初予算

当初予算総額  
160億8,528万1千円

町の予算を町民1人あたりに置き換えると（一般会計のみ）

**48万4,494円**

人口20,153人  
(平成23年1月1日現在)で算出



議会経費や予備費などに  
7,239円



効率的な行政経営や魅力的なまちづくりなどに  
66,006円



高齢者・障がい者・子育てに  
137,900円



ごみ処理や病気予防に  
53,247円



農林水産業の振興に  
35,116円



商工業や観光の振興に  
18,315円



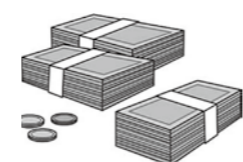
道路や河川の整備に  
44,810円



消防活動や防災に  
18,980円



小・中学校や図書館、生涯学習活動に  
38,277円



借入金の返済に  
64,604円

町民1人当たりの歳出予算額は「48万4,494円」で、1人当たりの町税額は「7万4,303円」となり、税負担の約6.5倍の行政サービスが提供されています。

**特別会計（水道会計含む）63億2,128万1千円**  
(前年比3,028万円4千円増)

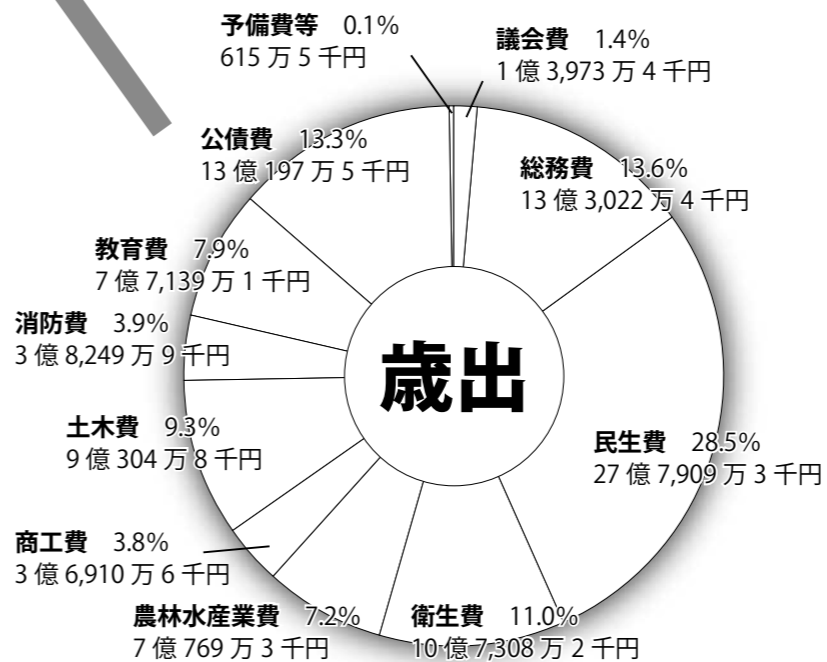
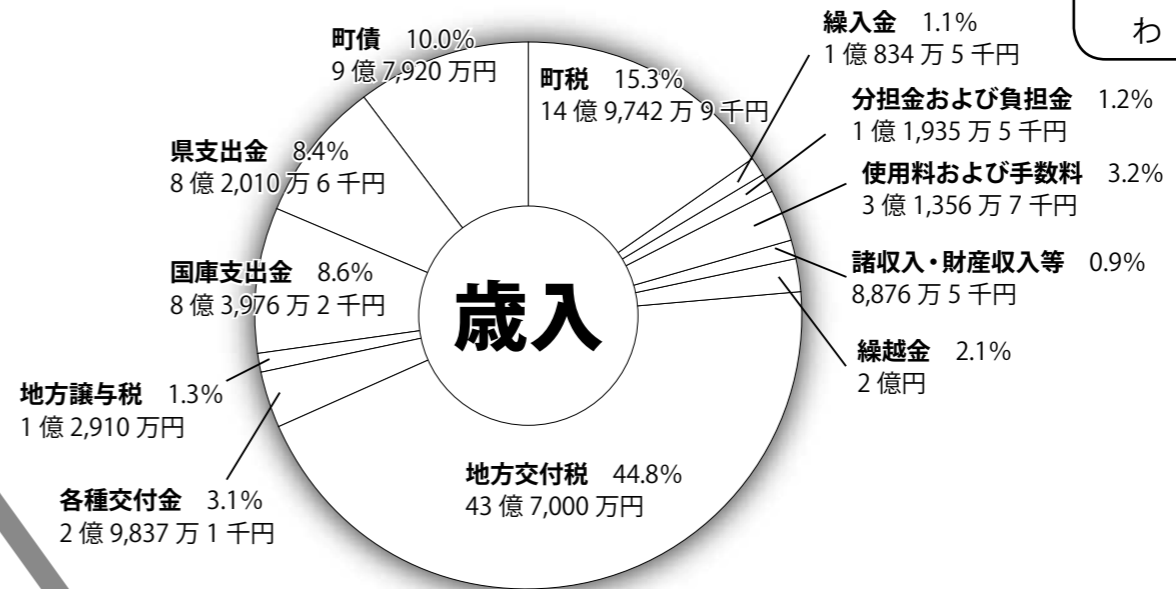
特別会計と水道事業会計（公営企業）の総予算額は63億2,128万1千円で、昨年と比較して3,028万4千円増加しました。主な要因としては、退職被保険者の増加に伴い国民健康保険事業会計の支出が増加したこと、施設入所者の増加に伴い介護保険事業会計の支出が増加したことがあげられます。



会計名	予算額	対前年比
特別会計		
国民健康保険事業	33億2,970万円	2.1%
老人保健事業	0万円	皆減(事業廃止)
介護保険事業	19億3,730万円	3.1%
簡易水道事業	7,620万円	▲33.0%
農業集落排水事業	2億1,820万円	3.1%
生活排水処理事業	5,730万円	▲5.6%
町有温泉事業	1億1,250万円	6.2%
奨学資金貸付事業	2,870万円	23.2%
後期高齢者医療事業	2億5,220万円	▲6.1%
公営企業会計		
水道事業	3億918万1千円	▲15.4%
合計	63億2,128万1千円	0.5%

**一般会計 97億6,400万円**  
(前年比3億900万円増)

**歳入**は、法人町民税および固定資産税の増収が見込まれ、町税が3,026万円増加しました。また、福祉関係経費の増加や建設事業等に伴い、国庫支出金が4,872万円、県支出金が1億2,733万円増加しました。新たな借り入れとなる町債につきましては、借り入れる額を年間に返済する額より少ない金額に抑制しており、借入残高の縮減を図っています。



**歳出**は、「個性の光る活力あるまちづくり」を基本理念に掲げ、「すべては21世紀を担う子供たちのために」をテーマに、『魅力的な地域づくり』、『人にやさしい快適なまちづくり』、『生きがいある働き場づくり』、『豊かな心の人づくり』、『生活を支える基盤づくり』、『効率的な行政組織づくり』を目標とし、郷土愛を育み、誇ることのできるまちづくりを実現するための予算を計上しています。

引き続き行政改革の取り組みを継続しながら健全財政を維持し、必要な事業については効率的・効果的に実施していきます。

限られた財源で、まちづくりの成果をいかに上げていくかに知恵を絞った新年度の予算がスタートしました。町にはどのような財源があり、どのように使われるか、わかりやすく説明します。



# 3 生きがいある働き場づくり

## ●クマモト・オイスター養殖試験事業 57万円

クマモト・オイスター（熊本原産カキ）の産地化に向けた取り組みのための事業です。

## ●芦北町農・林・水まちづくり支援事業 200万円

農林水産業をテーマとした地域の主体的な活動（6次産業化や集落営農の組織づくり等）を支援するために補助対象経費の8割を助成する事業です。

## ●全国ビーチサッカー大会 200万円

観光振興を目的に、御立岬公園で全国ビーチサッカー大会を開催します。

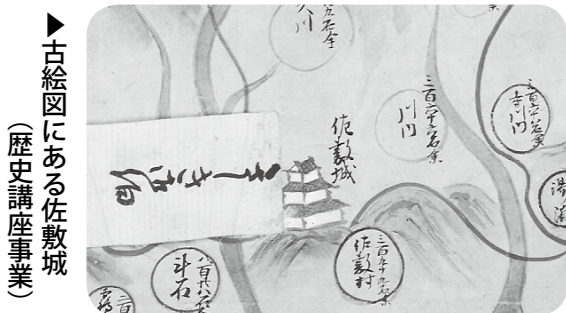


▲クマモト・オイスター

# 4 豊かな心の人づくり

## ●歴史講座事業 3万円

貴重な遺産である町内の各文化財を広く周知し、芦北町の歴史や伝統文化を身近に感じていただくために、歴史講座を開講します。



▶古絵図にある佐敷城  
(歴史講座事業)

## ●武道必修化に伴う経費 104万円

平成24年度からの中学校での武道必修化に先駆け、23年度から「空手道」を導入し、礼節を重んじる態度を養成し、特色ある教育の推進を図ります。

## ●外国青年招致事業（国際交流） 448万円

新たに韓国から国際交流員を招致し、芦北町の国際交流に関する業務に主体的に従事していただくことで、国際的な人づくりと地域の国際化の推進を目指す事業です。

## ●論語素読導入関連 10万円

平成23年度から、小学4年生から中学2年生までの授業に、人としての生き方・在り方について書かれた「論語」の素読を取り入れ、徳育教育の推進を図ります。

# 5 生活を支える基盤づくり

## ●地方バス運行対策事業 4,538万円

町民の交通手段の確保を図ることを目的に、バス路線を維持するため、赤字バス路線に対して補助を行っています。また、スクールバスを活用した通称「ふれあいツク〜ルバス」運行のための予算も計上しています。

## ●佐敷駅跨線橋整備事業 1億227万円

肥薩おれんじ鉄道利用者や佐敷駅を中心とした東西交通の利便性の向上と、災害緊急時の避難所であるしろやまスカイドームへのアクセス通路として整備を行います。



▲「ふれあいツク〜ルバス」を利用する住民の方々

# 6 効率的な行政組織づくり

## ●職員研修事業 251万円

職員の資質向上のため、各業務に関する研修に加え、昨年度に引き続き接遇研修等の経費を計上しています。

# 平成23年度一般会計当初予算の主な使い道

芦北町総合計画の基本理念「個性の光る活力あるまちづくり」実現に向けた事業展開を行います。

# 1 魅力的な地域づくり

## ●芦北町まちづくり支援事業 800万円

町内の84区の主体的な活動を支援するために、地域での祭りや環境美化活動などの事業に対して補助対象経費の8割を助成する事業です。また、花を活かした環境づくりとして、花苗の配付を実施します。



▲花苗等配付（芦北町まちづくり支援事業）

## ●結婚支援事業 108万円

町内独身男性を対象に、結婚に結びつく事業を実施し、定住化促進を図る事業です。

# 2 人にやさしい快適なまちづくり

## ●消防機材・施設整備事業 3,033万円

町民の生命、財産を守るため、消防設備の整備を行っていく事業です。平成23年度は、積載車1台、小型ポンプ2台の買い換え費用や3か所の防火水槽の設置工事費、消火栓の新設経費等を計上しています。

## ●花岡東地区排水対策および湯北都市下水路整備事業 2億9,910万円

大雨による冠水被害解消のため、ポンプ場、側溝等の設計・工事を行う事業です。

## ●女島活力推進センター整備事業 5,821万円

保健福祉の向上や地域のもやい直しを図るための拠点として、女島地区に活力推進センター（仮称）を建設する予算を計上しています。



▲積載車（消防機材・施設整備事業）

## ●子ども医療助成事業 5,449万円

町内在住の中学3年生までの子どもを対象に、疾病の早期治療と健康の保持、子育て支援を目的として、医療費の一部負担金の全額を助成する事業です。



▲地域福祉等推進特別支援事業での図上訓練

## ●地域福祉等推進特別支援事業 707万円

地域福祉計画に基づき、全町にわたり災害時における要援護者への支援体制づくりを目的に、図上訓練等を地域住民とともに取り組む事業です。

## ●障害者自立支援給付等事業 3億4,510万円

障害者自立支援福祉法に基づく障害者自立支援給付に位置づけられているサービスを障がい者の方々に提供します。



## 平成22年度の寄附状況をお知らせします

平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の寄附者の方々をご紹介します。なお、公表について差し支えない旨の申し出をいただいた方々のみ公表します。

平成22年度において、町へ寄附をいただいた件数は10件でした。ご寄附をいただいた方々、本当にありがとうございます。

寄附年月	お名前	ご住所	寄附品もしくは寄附金額
平成22年 5月	匿名希望	—	—
平成22年 7月	金森 静子 様	花岡西区	—
平成22年 7月	社団法人 九州建設弘済会 様	福岡県	1,000,000円 (水防災体制の強化支援)
平成22年 8月	本村 等 様	市居原区	液晶カラーテレビ32型 (吉尾診療所)
平成22年 9月	古賀 洋子 様 他4人	乙千屋区 他	土地(宅地) 534㎡ 建物(住宅) 255㎡
平成22年12月	匿名	不明	20,000,000円 (星野富弘美術館)
平成22年12月	社団法人 九州建設弘済会 様	福岡県	1,070,000円 (道の駅整備)
平成22年12月	篠原 惟昭 様 他4人	田川区 他	土地(山林) 33ha 土地(雑種地) 1,313㎡
平成23年 3月	芦北ライオンズクラブ 会長 松井 幸男 様	芦北区	桜苗木 40本 (女島埋立地、岩崎グラウンド) 壁掛け時計 1個 (岩崎グラウンド)
平成23年 3月	(有)あしきたマリンサービス 代表取締役 本村 等 様	鶴木山区	1,500,000円

※公表を希望されなかった項目については「—」で表示しています。

※ご住所は、町内の場合は「区名」、熊本県以外の場合は、「都道府県名」を表示しています。

※お問い合わせ  
総務課 総務係  
☎(82) 2511 (内線219)



**皆さまのご意見を  
お聞かせください**



**なんでもご意見箱**

皆さまのご意見・ご要望などを町政に反映させるため、「なんでもご意見箱」を設置しています。

役場本庁舎に設置しているご意見箱以外でのご意見・ご要望については、区長を通じて役場までお願いします。

なお、誹謗、中傷または匿名でのご意見に対しましては回答致しかねますので、あらかじめご了承ください。

## 自衛隊入隊予定者合同激励会



3月5日(土)、芦北町社会教育センターで平成22年度水保・芦北地区自衛隊入隊予定者合同激励会が開催されました。自衛隊関係者や自治体関係者、自衛隊父兄会や新隊員の両親など約50人が出席。

今回、水保・芦北地区からの入隊予定者は6人。本町からは正林幸大さん(写真左、大岩1)と森枝陽さん(花岡西)の2人が入隊予定。正林さんは「一生懸命がんばります」、森枝さんは「他の自衛官に負けないような立派な自衛官になります」と抱負を述べられました。

## 早くもホタルの光がとる



芦北町ほたる保護監視委員の斉田親義さん(大川内南)が、湯浦川支流の湯蔵院川で2月25日(金)に本年最初のヘイケボタルを発見しました。3月14日(月)には、同川でゲンジボタルの幼虫が数十匹上しているのを確認されたそうです。湯蔵院川は、湧き水が流れ込み水温が高く保たれていることから例年ホタルが早く飛ぶ川として有名な場所です。

町内では、5月上旬頃からホタルの乱舞が見られます。ただし、今後の天候により多少時期がずれる可能性があります。

## 50年の歴史に幕を閉じる そして新たな出発



4月1日(金)、芦北町老人ホーム閉所式ならびに養護老人ホーム「有隣」開所式が行われました。当施設は昭和36年4月1日に芦北町養老院として開設。これまで入所者の安全で快適な生活づくりを念頭に永きにわたり運営してきましたが、昨今の国における行政改革指導や民間の要望等を踏まえ、民営化に対する検討を重ねて民間への移行となりました。

本施設は、社会福祉法人慈友会(井上吉弘理事長)に引き継がれ、養護老人ホーム「有隣」として新たにスタートしました。入所の手続き等はこれまでどおり役場福祉課で行います。

## 温泉塩で豆腐と味噌づくり



本町では、御立岬温泉水からの製塩に関する共同研究協定締結を昨年10月に佐賀大学と取り交わしました。現在までの研究内容の報告会と併せて、御立岬温泉水から作った塩とにがりを使った豆腐と味噌の仕込み体験会を3月29日(火)、町地域活性化センターで行いました。佐賀大学の池田進教授が「成分分析の結果、温泉塩はマグネシウムが少なくカルシウムが多いので、苦みが少なくまろやかな塩」と報告。体験会は、約30人が参加し、池田教授から豆腐の作り方を教わり、味噌は大岩地区むらづくり協議会の婦人部が仕込みました。



# スポーツ・文化活動で活躍された方を表彰

## 平成22年度芦北町スポーツ賞・文化振興奨励賞

3月6日(日)、平成22年度の表彰式を行いました。今回は、文化振興奨励賞は17人、スポーツ賞では70人が受賞されました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)  
※カッコ内の住所、所属等は受賞時のものです。

### ◆スポーツ賞◆



【全国大会以上】  
▼WADO WORLD CUP 2010 男子団体組手 優勝Ⅱ坂田宏樹(花岡西、芦北町教育委員会) ▼第8回全日本大学サッカー大会 Iリーグ 準優勝Ⅱ佐藤嘉朗(白岩、福岡大) ▼第38回全日本空手道選手権大会 女子団体組手 5位Ⅱ金ひかり(花岡西、大阪商業大) ▼第38回全国高等学校選抜バドミントン大会 団体戦 5位Ⅱ平山翔(高岡北、八代東高2年) ▼第10回全日本少年少女空手道選手権大会 小学4年生の部 準優勝Ⅱ田村響(花岡西、海王塾(佐敷小4年)) ▼はまなす杯第4回全国中学生空手道選抜大会 中学男子1年 3位Ⅱ田村嵐(花岡西、佐敷中1年) ▼第45回全国高等学校体育大会剣道競技 女子個人の部 3位Ⅱ迫本茜(田浦3、熊本高専2年)

【九州大会】  
▼第36回全九州空手道選手権大会 男子団体組手 3位Ⅱ井手口裕貴(花岡西、芦北高2年)、桑本裕一郎(桑原、芦北高1年) ▼第6回九州中学校空手道競技大会 男子団体組手 3位Ⅱ松本裕輔(花岡西、佐敷中3年)、才保佑一朗(天月、佐敷中2年)、佐藤康平(道川内西、同) ▼第6回九州中学校空手道競技大会 女子団体組手 3位Ⅱ才保なな(天月、佐敷中3年)、梅田ひかる(花岡西、同)、松本佳恵(花岡西、佐敷中2年)、岩下るか(向町、佐敷中1

年) ▼全九州社会人バドミントン選手権大会 一般女子ダブルス 3位Ⅱ引地恵(花岡西、芦北ジュニア)、高野理沙(小田浦5、同)、同Ⅱ橋本二美可(平生、芦北クラブ) ▼全国高等学校選抜バドミントン大会九州地区予選 女子団体 代表Ⅱ入江未来(田浦4、玉名女子高1年) ▼第4回九州小学生ゴルフ大会 小学1〜3年の部 優勝Ⅱ間柄智詞(湯浦南、湯浦小3年) ▼九州高校総合体育大会新体操大会 こん棒個人優勝Ⅱ一藤如月(市野瀬、水俣高3年) ▼第6回九州中学校空手道競技大会 男子個人組手 優勝Ⅱ山本大悟(花岡西、佐敷中3年) ▼第23回全日本小学生相撲優勝大会九州予選大会 5年生の部 3位Ⅱ橋本空大(宮浦、佐敷小5年) ▼第16回全九州わんぱく相撲大会 5年生の部 3位Ⅱ出野稜人(八幡、佐敷小5年) ▼第6回九州中学校空手道競技大会 女子個人組手 3位Ⅱ釜みなみ(花岡西、佐敷中2年) ▼全九州高等学校体育大会レスリング競技 個人96kg級 3位Ⅱ濱田優輝(小田浦4、玉名工業高3年)

【県大会】  
▼第36回熊日学童オリンピック空手道大会 5・6年 総合優勝Ⅱ佐藤雄介(道川内西、海王塾(佐敷小6年))、鬼塚大輝(宮崎、海王塾(湯浦小6年))

(左頁へ続く)

▼第9回全九州実年軟式野球熊本県大会 優勝Ⅱ芦北イーグルス 山内和亀(大川内南)、松村八郎(田浦1)、本村道男(市居原)、山田和治(飯瀬)、坂梨優(市野瀬)、山口純志(丸山)、坂道征一(小田浦2)、溝下博行(田浦4)、藤井哲郎(宮崎)、江上繁(乙千屋)、宮内茂松(白岩、坂本登(花岡西))  
▼第9回グリーンベースボール熊本県大会 優勝Ⅱオール芦北 山下満浩(湯浦南)、西川智(湯浦東)、寺口賢(市居原)、田口昭蔵(花岡西)、岩本栄助(岩屋川内)、石田幸満(花岡東)、井川裕樹(田川)、岡崎道夫(諏訪)、中川秀樹(岩屋川内)、一田貴臣(市野瀬)、工木雅晴(花岡西)、入澤昭浩(計石東)、松浦孝宏(向町)、山下義治(計石西)、福澤光洋(小田浦2)、橋本康博(平生)、中川文博(乙千屋)、鎌木信一(花岡西)、黒田一洋(湯浦南)、才保親哉(天月) ▼熊本県社会人バドミントン大会 男子ダブルス 優勝Ⅱ濱田治孝(計石西、芦北クラブ) ▼第29回熊本県少年少女空手道練成大会第10回全日本少年少女空手

道選手権大会予選 男子組手6年生の部 優勝Ⅱ釜拓治(女島西、海王塾(湯浦小6年)) ▼全日本レディースソフトテニス熊本県大会 50歳代の部優勝Ⅱ上村徳子(宮浦、芦北町ソフトテニス協会) ▼第33回熊本県小学生選抜相撲大会 団体高学年 優勝Ⅱ福田亮太(計石西、計石小6年)、松岡友希(花岡西、佐敷小5年)、宮内拓海(白岩、同)

【指導者賞】  
▼第10回全日本少年少女空手道選手権大会 小学4年生の部 準優勝Ⅱ釜辰信(花岡西、海王塾)

【特別賞】  
▼第65回熊本県民体育祭荒尾大会 陸上競技男子70歳以上2000m 優勝(4連覇)Ⅱ大崎秀俊(女島西、芦北郡)、水泳女子25歳以上バタフライ50m 優勝(3連覇)Ⅱ道園悠夏(湯浦南、芦北郡)

### ◆文化振興奨励賞◆

【全国大会】

▼第61回日本学校農業クラブ全国大会 プロジェクト発表(環境) 優秀賞Ⅱ上田麻莉奈(田川、芦北高3年)、川口佳太(宮浦、芦北高3年)、田北健悟(湯浦南、芦北高3年)、桑原裕也(道川内西、芦北高2年)  
▼第57回全国高等学校ワipro競技大会

(速度競技) 3位Ⅱ宮森由佳(宮浦、水俣高3年)

▼第17回全国高等学校写真真選手権大会 優秀賞Ⅱ平江富充圭(白岩、八代白百合学園高2年) ▼第58回全日本吹奏楽コンクール(吹奏楽高校の部) 銅賞Ⅱ坪木志織(乙千屋、八代白百合学園高2年)

【九州大会】  
▼第65回九州合唱コンクール(高校部門Bグループ) 銀賞Ⅱ山内大夢(湯浦北、水俣高3年)、磧大樹(大川内西、水俣高3年)、稲富誉世(湯浦南、水俣高3年)、緒方響(湯南団地、水俣高3年)、吹本侑花里(湯浦南、水俣高3年)、吉海志乃(宮崎、水俣高3年)、平川綾那(宮崎、水俣高3年)、稲富思寿代(湯浦南、水俣高2年)、向野里耶佳(湯南団地、水俣高1年)、比屋定明子(小田浦6、水俣高1年)







## 保健センターだより

～平成23年度芦北町各種健診一括申込書について～

### 特定健診・がん検診の申込みは済みましたか？

保健センターより、各世帯主宛に「平成23年度各種健診一括申込書」を送付しています。受診を希望される健診項目の欄に「○印」を記入して、**4月25日(月)までに**各区長、班長または保健センター、役場、田浦基幹支所、各出張所に提出をお願いします。

また、**受診を希望されない方も、その理由の番号を記入して必ず提出**してください。

#### ☆特定健診☆



40歳～74歳の方を対象にした生活習慣病予防のための健診で、市町村の国保、協会けんぽ、共済組合など各医療保険者に実施が義務付けられています。

自覚症状がないままに進行する脳卒中や心臓病、腎臓病等の危険因子を発見するためには、この健診を受けていただき、自分の健康状態を自覚症状ではなく、検査データで判断することが大切です。

特定健診は普段、病院に通院していない方はもちろんですが、通院している方もこの健診の対象者ですので、是非、お申し込みください。

なお、75歳以上の方は「後期高齢者健診」、20歳～39歳の方は「生活習慣病健診」としてご案内しています。

**\*40歳～74歳の国保以外の方は、加入されている医療保険者にご確認ください。**

#### ☆選べるがん検診☆

胃がん、大腸がん、乳がんなど8種類の検診を一度に受診することができます。また、必要な検診だけを選んで受診することもできます。選べるがん検診は対象年齢であれば、加入の医療保険に関係なく受診することができますので、是非、お申し込みください。

【お知らせ1】女性特有のがん検診推進事業により次の年齢の方々は検診料金が無料になります。  
(ただし、乳がん検診は「マンモグラフィ検査」のみ無料の対象)

検診名	対象者
子宮頸がん検診	平成23年4月1日現在、20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性
乳がん検診	平成23年4月1日現在、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性

【お知らせ2】平成23年度の検診より、次の2点が変更になりました。

	変更前	変更後
乳がん検診の対象者	30歳以上の女性	20歳以上の女性
腹部超音波検診の対象者	30歳以上	20歳以上

詳しくは、各種健診一括申込書に同封しています「平成23年度芦北町健診予定表」をご参照ください。

＊お問い合わせ 保健センター ☎86-0200

## 平成23年度 町職員人事異動(4月1日付け)

【課長級】総務課長 中原豊徳(生涯学習課長)、田浦基幹支所長 野口博司(会計管理者兼会計室長)、会計管理者兼会計室長 吉田茂(税務課長補佐)、農林水産課長 柳田豊彦(農林水産課長兼農業委員会事務局長)、農業委員会事務局長 早川純一(田浦基幹支所長)、建設課長 山口純志(建設課長補佐)、上下水道課長 湯野一之(水道課長補佐兼水道係長)、生涯学習課長 寺川健一(企画財政課長補佐)、水俣芦北広域行政事務組合派遣 鶴山秀生(福祉課老人ホーム施設長)

【係長級】▼総務課 文書法規係長 遠山淳二(総務課総務係参事)、管財係長 崎十三男(総務課付係長)、情報管理係長 宮島昭典(企画財政課財政係長)▼田浦基幹支所 係長 田中英之(税務課収納係参事)▼企画財政課 政策推進室行政改革推進係長 岡田謙治(議会事務局次長)、財政係長 松本俊造(企画財政課まちづくり推進係長)、まちづくり推進係長 志水哲治(総務課文書法規係長)▼住民生活課 環境対策室環境対策係長 田代忍(清掃センター)所長、清掃センター所長 正林謙輔(環境対策室環境対策係長)、吉尾温泉診療所事務長 遠山修司(吉尾温泉診療所参事)▼農林水産課 振興係長 平田秀臣(建設課土木係長)▼建設課 計画係長 佐竹貴幸(総務課管財係長)、住宅係長 唐帆秀明(総務課情報管理係長)、土木係長 鎌倉博之(農林水産課振興係長)、建築係長 濱本弘幸(水俣芦北広域行政事務組合派遣)▼上下水道課 水道係長 富永光輝(住民生活課介護保険係参事)

【課長補佐級】▼総務課 総務係主幹 田淵耕一(企画財政課政策推進室行政改革推進係長)▼田浦基幹支所 課長補佐 溝下博行(田浦基幹支所主幹)▼企画財政課 課長補佐 宮下祐一(社会福祉協議会事務局長)、政策推進室長 山元信作(税務課地籍調査室長)▼税務課 課長補佐 江上繁(福祉課長補佐兼児童家庭福祉係長)、地籍調査室長 長船正純(建設課計画係主幹)、地籍調査室地籍調査係主幹 嶋崎雄二(建設課住宅係長)▼住民生活課 課長補佐 川尾敏浩(社会教育センター)所長兼公民館佐敷分館長、医療年金係主幹 杉本勝典(住民生活課医療年金係長)▼商工観光課 課長補佐 園川民夫(企画財政課政策推進室長)、観光係主幹 櫻井優一(商工観光課観光係長)▼福祉課 課長補佐 福井成昭(農業委員会事務局次長)、児童家庭福祉係主幹 鶴岡幸一(税務課地籍調査室地籍調査係長)、高齢者福祉係主幹 横田照光(福祉課高齢者福祉係長)▼議会事務局 次長 福田貴司(総務課総務係主

幹)▼建設課 課長補佐 坂口俊司(建設課建築係主幹)▼上下水道課 課長補佐 坂道征一(商工観光課長補佐)▼生涯学習課 課長補佐兼文化振興係長 藤井哲郎(生涯学習課長補佐)、社会教育センター所長兼公民館佐敷分館長 藤井優一(生涯学習課文化振興係主幹)、生涯学習係主幹 宮石幸人(生涯学習課生涯学習係長)▼社会福祉協議会 事務局長 一丸喜八郎(住民生活課長補佐)、事務局主幹 杉本芳郎(社会福祉協議会事務局係長)

【参事級】▼総務課 吉尾出張所長 石兼千美子(議会事務局)▼田浦基幹支所 濱本とよ子(福祉課児童家庭福祉係)▼税務課 住民税係 中村圭一郎(農林水産課林務水産係)、収納係 宮島誠一(商工観光課商工係)、地籍調査室地籍調査係 大浪和典(老人ホーム)▼住民生活課 総合窓口係 宮本清美(生涯学習課生涯学習係)、医療年金係 黒田順子(水俣芦北広域行政事務組合派遣)、介護保険係 濱田清彦(熊本県後期高齢者医療広域連合派遣)、保健センター 鶴川健一(上下水道課下水道係)、山下絹子(吉尾温泉診療所)、吉尾温泉診療所 田口和子(老人ホーム)▼商工観光課 観光係 山下隆(老人ホーム)、早稻田孝也(教育課学校教育係)▼福祉課 障害者福祉係 岩間千代美(老人ホーム)、永江彰悟(企画財政課まちづくり推進係)▼議会事務局 成松佐代美(吉尾出張所長)▼建設課 土木係 黒田一洋(農林水産課振興係)▼生涯学習課 文化振興係 中山伸広(税務課住民税係)▼水俣芦北広域行政事務組合派遣 道園久美(住民生活課総合窓口係)

#### 【その他の職】

▼総務課 総務係 坂本吉寛(熊本県派遣)、秘書広報係 塩森信幸(清掃センター)、湯浦出張所 石村真里(老人ホーム)▼企画財政課 政策推進室企画調整係 窪田めぐみ(生涯学習課体育振興係)、財政係 橋本雄一郎(企画財政課政策推進室行政改革推進係)、まちづくり推進係 宮本武蔵(青年海外協力隊派遣)▼住民生活課 環境対策室環境対策係 山口寛夫(上下水道課水道係)、環境対策室清掃センター 宮口毅彦(上下水道課水道係)、橋口進一

#### 3月31日付け

(建設課維持係)、漆下浩文(総務課秘書広報係)、吉尾温泉診療所 荒川郁郎(清掃センター)▼商工観光課 商工係 橋本伸介(商工観光課観光係)▼福祉課 社会福祉係 鎌地めぐみ(企画財政課政策推進室企画調整係、湯浦保育所 早稻田康子(老人ホーム)、田浦保育所 福島康子(老人ホーム)▼農林水産課 農政係 谷口彩子(教育課学校教育係)、振興係 橋口貴文(建設課土木係)▼農業委員会事務局 河村拓馬(星野富弘美術館)▼建設課 維持係 大谷輝治(清掃センター)▼上下水道課 水道係 告下祐樹(老人ホーム)、下水道係 中田勝史(税務課固定資産税係)▼教育課 学校教育係 鶴田裕之(企画財政課財政係)▼生涯学習課 生涯学習係 寺本聖香(農林水産課農政係)、体育振興係 大矢聡(税務課地籍調査室地籍調査係)▼熊本県派遣 宮石夏樹(建設課計画係)、山下大蔵(福祉課障害者福祉係)

【新規採用】▼金千秋(税務課固定資産税係)、丁優紀子(住民生活課総合窓口係)、白坂美弥子(福祉課児童家庭福祉係)、池田高太(農林水産課林務水産係、清水巧(建設課計画係)、原田絵理咲(生涯学習課星野富弘美術館兼文化振興係)

【退職】井川良一(総務課長)、楠原正元(水俣芦北広域行政事務組合派遣)、山本正博(上下水道課長)、竹田茂幸(建設課長)、岩本秀人(田浦基幹支所課長補佐)、川添敏章(老人ホーム生活相談係長(主幹))、松野真郎(住民生活課環境対策室環境対策係)本田ちず子(老人ホーム)



平成23年度 水俣病犠牲者慰霊式

水俣病の犠牲性になって亡くなられた全ての生命に慰霊の祈りを捧げ、環境再生・創造を誓い、生命・健康・環境の尊さを全世界に訴えていくために開催します。

▼日時 5月1日(日) (雨天決行) 午後1時30分～午後3時
▼場所 エコパーク水俣親水緑地 「水俣病慰霊の碑」前
※会場まで送迎バスを運行します。
\*お問い合わせ
水俣市環境モデル都市推進課
☎(61) 1612

熊本県小児救急電話相談事業

熊本県では、子どもの急な病気に對する保護者の不安を解消するため、県下全域を対象として、夜間における小児救急に関する相談を受け付けています。
受付は、毎日午後7時から午前0時まで、相談員は看護師または必要に応じて小児科医が対応しています。
電話番号は「#8000番」(ただし、ダイヤル回線、IP電話、光電話からは、096(364)9999)です。

生活排水処理構想(素案)に関するご意見募集

熊本県では、生活排水対策を推進するための構想策定に向け、素案に関するご意見を募集します。
▼意見募集の対象 くまもと生活排水処理構想2011(素案)
▼募集期間 4月1日(金)～4月30日(土)
▼掲載(閲覧)場所
熊本県ホームページ(http://www.pref.kumamoto.jp/ife/6/42/196/)
芦北地域振興局総務振興課、芦北町役場上下水道課、田浦基幹支所、湯浦出張所、大野出張所、吉尾出張所
▼意見提出方法 電子メール(gesukankyo@pref.kumamoto.lg.jp)、FAX 096(385)7398、郵送 〒862-8570
熊本水前寺6丁目18番1号
熊本県下水環境課宛て
\*お問い合わせ
熊本県下水環境課
☎096(333)2531

ミツバチに対する農薬危害防止について

ミツバチは、採蜜はもとより果樹類やいちご、メロン、すいか等の園芸作物の花粉交配には不可欠で、農業でも重要な役割を担っています。
これからカンキツ類の開花期を迎えますが、この時期の農薬散布にあたっては、次の3点に留意しミツバチの大量死亡事故が起きないように十分注意しましょう。①農薬ラベルの使用上の注意事項をよく確認し、ミツバチに影響のある薬剤を使用する場合は特に注意する。②近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画など事前に情報交換する。③防除時は、ほ場周辺を十分確認しミツバチや巣箱に農薬がかからないよう、注意する。
\*お問い合わせ
熊本県農業技術課
☎096(333)2381
○畜産課
☎096(333)2401
○芦北地域振興局(熊本農政事務所)
農業普及・振興課
☎(82) 2071

危険物取扱者試験案内

▼試験の種類
・甲種危険物取扱者試験
・乙種危険物取扱者試験(第1類から第6類)

田浦子育て支援センター 5月の行事

6日(金) 母の日プレゼント作り
10日(火) 絵本読み聞かせ
17日(火) お見知り遠足
20日(金) おにぎりクッキング
27日(金) 身体測定・誕生会
※支援センターは未就園児と保護者の方どなたでも利用できます。気軽においでください。
◆センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
9時30分～12時 14時45分～17時15分
\*お問い合わせ 田浦子育て支援センター(田浦保育所内)
☎87-0034

「芦北町ふるさとづくり基金運用事業」助成募集

町内の各地域において活動している団体や、今から継続的にまちづくりを続けていきたいと考えている方で、一定の条件を満たすと町の助成が受けられます。

対象事業には、スポーツ・文化振興・国際交流・研修助成などがあります。
▼申込締切日 5月9日(月)
\*申込・お問い合わせ
企画財政課 まちづくり推進係
☎(82) 2511(内線252)

星野富弘美術館だより

星野富弘美術館では、「星野富弘の詩画と公募展入賞作」と題して、企画展を開催しています。星野富弘の詩画とともに、今回で4回目となった「詩画作品公募」に寄せられた作品の中から入賞作品を展示中です。

▼開館時間 午前10時～午後6時(4月1日～9月30日)
▼休館日 第2・4月曜日
\*お問い合わせ
星野富弘美術館
☎(86) 1600

今岡昌子写真展 トポフィリア 九州力の原像へ

つなぎ美術館で芦北町在住の写真家 今岡昌子さんの写真展が開催されます。
本展では、今岡さんが九州へ移住した後に撮影したカラーとモノクロの作品約50点を通じ、九州全体を未来へと牽引する力の原像に迫ります。



※トポフィリアとは、ギリシア語で場所を表す「トポス」と愛を表す「フィリア」との造語。場所への愛という意味を持つ。
◇アーティストトーク
▼日時 4月29日(金)
▼会場 つなぎ美術館1・3階展示室
▼観覧料 一般300円 高校生200円 小学生100円

▼開館時間 午後2時～午後3時
▼場所 つなぎ美術館多目的ホール および1・3階展示室
▼話し手 今岡 昌子
\*お問い合わせ
つなぎ美術館
☎(61) 2222

歴史遺産や文化遺産について学習しませんか

芦北町に残る数多くの歴史遺産や文化遺産について学習し、地域の歴史や伝統文化を身近に感じてもらおう講座を開催します。

- ◆対象：町内に在住・在勤の18歳以上の方(※全4回に参加できる方)
◆募集人数：25人(先着)
◆参加料：無料(ただし、現地見学の際に保険料が別途必要になります)
◆申込期間：4月18日(月)～5月13日(金)

【年間テーマ】『学んでみよう!芦北のお城』

Table with 4 columns: 回, 期日, 内容, 場所. It lists four sessions for learning about local castles.

\*申込・お問い合わせ
生涯学習課 文化振興係 ☎ 87-1171(内線144)



## お誕生日おめでとう

H23.3.1～3.31 受付分 (敬称略)

氏名	誕生日	性別	保護者	区
下本 優花	2.27	女	琢 磨	大尼田
田平 みなみ	3.3	女	拓 也	花岡北
今嶋 啓人	3.6	男	英 明	花岡西
田中 里奈	3.7	女	紀 久	海浦2
吉尾 春馬	3.7	男	勝 義	宮崎
生島 優空	3.12	男	光	花岡西
吉田 大武	3.14	男	龍 馬	田浦町1
岩本 達也	3.15	男	孝 敏	岩屋川内
田端 桃華	3.16	女	将 太	田浦町4
平野 唯	3.16	女	裕 美	沖
葉室 俊介	3.18	男	大 輔	花岡西
宮本 萌香	3.20	女	浩 司	白岩
福田 翔	3.30	男	進 一	鶴木山

※本町窓口へ届出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。  
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場秘書広報係までご連絡ください。

## ご冥福をお祈りします

H23.3.1～3.31 受付分 (敬称略)

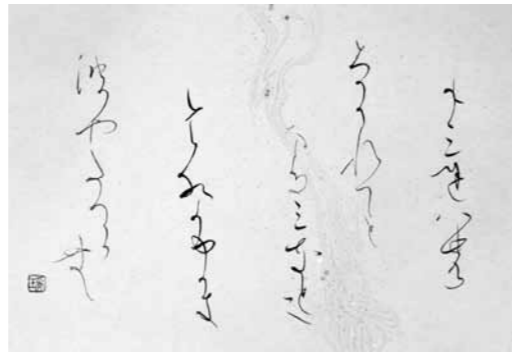
死亡日	亡くなられた方	年齢	区
3.1	大島 徹	73	湯浦東
3.4	楠本 ミチ子	90	白岩
3.4	地方 鉄次	80	米田
3.4	嶋本 ユリ子	86	田浦4
3.5	須本 マツエ	75	計石西
3.5	赤坂 ユキモ	97	松生
3.7	林田 利作	94	道川内東
3.9	蓮田 志米造	88	田浦町2
3.11	大矢 スミエ	88	福浦
3.12	荒木 ヒロ子	73	田浦町3
3.14	川口 ミスエ	92	米田
3.14	寺本 秀行	102	芦北
3.17	川元 トシユ	97	波多島
3.17	坂熊 佐賀男	95	塩浸
3.17	杉村 マジユ	95	田川
3.20	山崎 正成	77	白岩
3.21	清田 政一	89	田浦3
3.22	竹下 勝	79	芦北
3.23	梅田 テイ	78	五松園
3.26	本村 ハツ子	97	田浦2
3.27	中村 ハルエ	86	計石東
3.28	福田 典子	82	湯浦北
3.31	宮本 テル子	76	田浦2

※本町窓口へ届出を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

### 人口の動き (H23.4.1 現在) ( )内は前月比

人口	20,010人	(-69)
男	9,333人	(-28)
女	10,677人	(-41)
65歳以上	7,007人	(-18)
高齢化率	35.0%	(±0)
世帯数	7,622世帯	(-12)

## 書 (かな)



【町民講座】  
「紅葉」  
もみちはのながれてとまるみな  
とには紅ふかき波やたつらむ  
横山 瑞代

## 短歌

【芦北短歌会】  
大津波人智呑みゆく現実息のむばかり居間のテレビに  
お若いと言われて嬉しく対いたる鏡の中の老婆が笑う  
びーひよろろ真青の空に鳶舞う梅白く咲く二月真昼を  
鴨のデコボン中身食べつくし皮のみ姿とどめたる枝  
大きさも色も香りも夫々にいまを輝く盆梅あまた  
古本 央子  
加来 道子  
鳥居 静子  
宮島 住子  
米良 祐子

【田浦短歌会】  
震降る夕暮れ時を学生ら家路か塾か自転車こぎゆく  
裸木となりたる柿の枝々に掛けし大根北風の揺る  
伐採をされて幾年里山にようやく杉の芽の青む見ゆ  
いつの日かふたりで摘みし彼岸花ひとりで見えたつ施設の土手に  
日に干せるふとんに入ればあたたかく思い出したり母のぬくもり  
溝口 陵子  
山下 忠子  
岡松 克博  
石山 澄子  
本郷たもる

## 芦北警察署からのお知らせ

●お問い合わせ  
芦北警察署 ☎82-3110

### フィルタリングが子どもを守ります!

フィルタリングとは・・・インターネット上の違法・有害情報を見せない仕組み



有害情報とは・・・

- アダルト画像
- 出会い系サイト
- 残虐画像
- 覚せい剤等の販売
- 自殺志願者募集
- 家出少女の受け入れ
- 誹謗中傷を載せた掲示板

これまでに、子どもたちが有害情報サイトを見たことで、

- ◇アダルトサイトを見るために住所・氏名・連絡先を入力したら、入力した連絡先に電話がかかってきて高額な閲覧料金を請求された。
  - ◇掲示板にメッセージを書き込んだら、僕(私)を誹謗中傷する書き込みをされた。
  - ◇出会い系サイトで知り合った人と会ったら無理矢理、売春をさせられた。
- などの相談があります。

相談は、芦北警察署へ☎82-3110

## 芦北消防署からのお知らせ

火事と救急は119

●お問い合わせ  
芦北消防署 ☎82-4731

### 平成22年 芦北消防署火災・救急出動状況



#### 1 火災出動件数 7件 (前年比-7件)

(1) 火災種別件数

建物	林野	その他
3件	1件	3件

(2) 原因別件数

電灯等の配線	コンロ	焼却炉	たばこ	その他
2件	2件	1件	1件	1件

#### 2 救急出動件数 686件 (前年比+55件)

搬送件数 650件  
搬送人員 659人

#### 3 救助出動件数 17件 (前年比-6件)

交通事故	火災	水難事故	機械事故	その他
6件	7件	0件	0件	4件

◇事故種別

火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転病搬送
1件	1件	0件	46件	8件	4件	81件	2件	11件	383件	149件



※住宅用火災警報器を設置しましょう。  
平成23年6月1日までの設置が必要です。  
※設置場所  
寝室と2階に寝室がある階の踊場です。  
まだ設置されていないご家庭は早めに設置しましょう。



火災警報器



# 2012ロンドン

## 五輪へ向けスタート

3月22日(火)、芦北町出身の藤井瑞希選手(ルネサスSKY)が竹崎町長に優勝報告のため表敬訪問されました。

藤井さんは、3月6日に行われたバドミントンのドイツオープンで女子ダブルスにおいて見事、優勝されました。また、3月13日に行われた101年の伝統を誇る全英オープンでも女子ダブルスで日本人ペアとして20年ぶりに決勝に進む快挙を果たし、準優勝されました。竹崎町長から「瑞希さんの活躍は町民の励みになっています。チャンスを活かして歴史を刻んでほしいです」と激励の言葉がかけられました。



▲ドイツオープンで優勝し表彰台のトップに立つ  
藤井瑞希・垣岩令佳ペア



2012年7月に開催されるロンドンオリンピックに出場するには、今年5月から来年5月までの1年間の大会でポイントを集めて、世界ランキング上位に入らなければなりません。

藤井さんは「今年は、オリンピックレースが始まる大変で大切な1年です。応援してください。芦北の皆さんの期待に応えられるよう精一杯頑張ります。応援よろしく申し上げます」と抱負を述べられました。

今後のご活躍をお祈りしています！



◀個別評議会アドバイザー  
する今岡昌子さん(右)



### 写真を撮る！見る！聞く！

写真を通じて地域社会を見つめ直し、写真文化に理解を深めてもらうことを目的に、3月26日(土)、27日(日)の両日、御立岬公園オレンジカフェで「あしきた写真フェスタ2011」(芦北写真のまち実行委員会主催)が開催されました。

本町在住の今岡昌子さんをはじめ国内の著名な写真評論家・写真家5人の方が講師になり、撮影会や写真コンテスト、基調講演を行いました。コンテストは事前に撮影した写真を持ち込んでの

「公募部門」と26日に芦北水俣地域をフィールドに撮影した「撮影会部門」の2部門で行われました。審査後は、5人の講師による個別評価を実施し、「引き気味ではなく、一歩前へ出て撮ってみては」や「被写体に声をかけ、柔らかい表情を撮った方がいい写真になる」などプロカメラマンらが参加者一人ひとりに丁寧にアドバイスしていました。日本における写真評論家の第一人者である飯沢耕太郎さんによる基調講演では、「写真を楽しんで撮り続けることが一番大事」と話されました。

▶撮影部門グランプリ作品  
前田成美さん(八代百谷高1年)



▶公募部門グランプリ作品  
山本達雄さん(水俣市)

